



あぐりサポートニュース

～12市町村 復興再生への取組～

第2号 令和4年4月

(公財)福島県農業振興公社

原子力被災12市町村における農地バンクの取組 (原子力被災12市町村向けの担当者説明会)

令和4年4月12日に農地バンク等の事務担当者を対象とした『原子力被災12市町村 農地中間管理事業等担当者説明会』を富岡町文化交流センター 学びの森 (富岡町) で開催しました。

説明会は、“ハイブリッド方式 (会場とリモートを合わせた開催)”とし、会場出席が53名、リモート出席が17名、計70名の市町村をはじめ、東北農政局や福島県、関係団体の担当者に参加頂きました。

内容は、福島県から人・農地プランや機構集積協力金について、当公社から農地バンク事業の事務手続きについて説明し、東北農政局を交え、活発な質疑応答がなされました。

今後も被災12市町村の営農再開に向け、市町村や農業委員会、JA等と連携を密にして、農地バンク事業や人・農地プランのより一層の推進を図っていきます。

ハイブリッド方式による開催



被災地域対策室 一同



東北農政局からの説明



県からの人・農地プランについての説明



公社からの農地バンク事業についての説明